令和5年度 修了時アンケート集計結果(全学共通・選択式)

博士課程前期課程・修士課程

対象者数 1,091名 回答者数 711名 回答率

1,091名 711名 65.2% ※保健学研究科は旧設問実施であったため全学集計には加えていない。

Ⅰ. 各種「能力」をどの程度身に付けたか(設問1~7)

(1)各設問の集計結果 (修了時アンケート結果の推移)

設問1

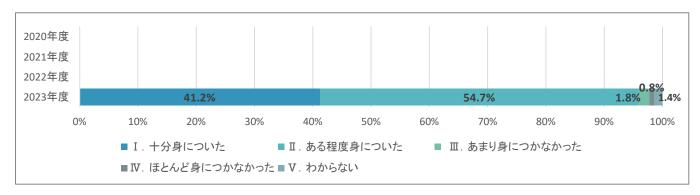
以下の設問1~6では、「学位授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)」に掲げる3つの特質に関する6つの具体的な能力の達成度についてお尋ねします。

【特質1】あなたは、大学院課程において、「人間性」(豊かな教養と高い倫理性をそなえ、知性、理性及び感性が調和し、自立した社会人として行動できるようになるための特質)に関する次の2つの具体的な能力(【1-1】と【1-2】)がどの程度身についたと思いますか?

【1-1】様々な場面において、状況を適切に把握し主体的に判断する力

- I. 十分身についた(4)
- Ⅱ. ある程度身についた(3)
- Ⅲ. あまり身につかなかった(2)
- Ⅳ. ほとんど身につかなかった(1)
- ∇. わからない(0)

	I	Π	${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	IV	V	計	平均
2020年度	-	-	_	-	_	_	
修了生	_	_	-	_	_	_	_
2021年度	-	_	-	_	_	_	
修了生	_	_	-	_	-	_	_
2022年度	-	_	-	_	_	_	
修了生	_	_	-	_	-	_	_
2023年度	293	389	13	6	10	711	3. 38
修了生	41. 2%	54. 7%	1. 8%	0. 8%	1. 4%	100.0%	3. 30

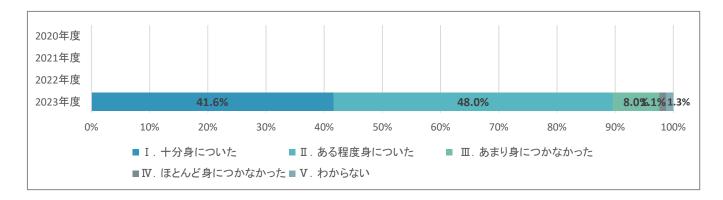


設問2

【1-2】専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワークカ

- I. 十分身についた(4)
- Ⅱ. ある程度身についた(3)
- Ⅲ. あまり身につかなかった(2)
- Ⅳ. ほとんど身につかなかった(1)
- V. わからない (0)

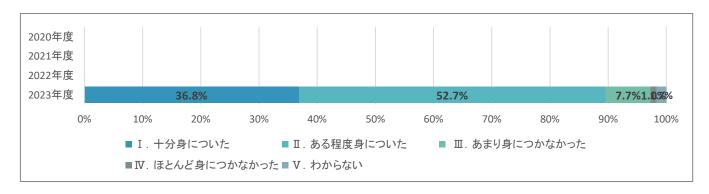
	I	Π	${ m I\hspace{1em}I}$	IV	V	計	平均
2020年度	_	-	_	-	_	_	
修了生	_	-	_	-	_	_	
2021年度	_	_	_	_	_	_	
修了生	_	-	_	-	_	_	
2022年度	-	-	-	_	_	_	
修了生	_	-	_	-	_	_	
2023年度	296	341	57	8	9	711	3. 32
修了生	41. 6%	48. 0%	8. 0%	1. 1%	1. 3%	100. 0%	0. 32



【特質2】あなたは、大学院課程において、「創造性」(伝統的な思考や方法を批判的に継承し、自ら課題を設定して創造的 に解決できるようになるための特質)に関する次の2つの具体的な能力(【2-1】と【2-2】)がどの程度身についたと思いま すか?

- 【2-1】他の学問分野の基本的なものの考え方を学び、自らの専門分野との違いを理解する力
 - I. 十分身についた(4)
 - Ⅱ. ある程度身についた(3)
 - Ⅲ. あまり身につかなかった(2)
 - IV. ほとんど身につかなかった(1) V. わからない(0)

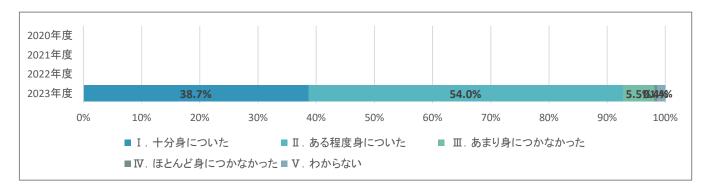
	I	II	Ш	IV	V	計	平均
2020年度	-	_	_	_	_	_	
修了生	1	-	_	-	_	_	
2021年度	_	-	-	-	_	_	
修了生	1	-	-	_	_	_	
2022年度	_	-	-	-	_	_	
修了生	_	_	_	_	_	_	_
2023年度	262	375	55	7	12	711	3. 28
修了生	36. 8%	52. 7%	7. 7%	1. 0%	1. 7%	100.0%	3. 20



【2-2】能動的に学び、新たな発想を生み出す力

- I. 十分身についた(4) II. ある程度身についた(3) III. あまり身につかなかった(2)
- Ⅳ. ほとんど身につかなかった(1)
- ∇. わからない(0)

	I	I	\blacksquare	IV	V	計	平均
2020年度	_	-	-	-	1	-	
修了生	_	_	-	_	-	-	
2021年度	_	_	-	-	_	_	
修了生	_	-	_	_	_	-	_
2022年度	_	_	-	-	_	_	
修了生	_	-	_	_	_	-	_
2023年度	275	384	39	3	10	711	3. 33
修了生	38. 7%	54. 0%	5. 5%	0. 4%	1. 4%	100.0%	ა. აა



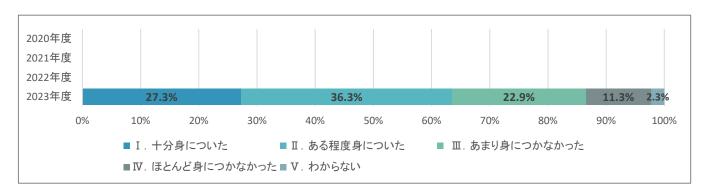
設問5

【特質3】あなたは、大学院課程において、「国際性」(多様な価値観を尊重し、多文化社会のより深い理解に努め、優れた コミュニケーション能力を発揮できるようになるための特質)に関する次の2つの具体的な能力(【3-1】と【3-2】)がどの 程度身についたと思いますか?

【3-1】複数の言語で異なる文化の人々と意思を通じ合うことができる力

- I. 十分身についた(4)
- Ⅱ. ある程度身についた(3)
- Ⅲ. あまり身につかなかった(2)
- Ⅳ. ほとんど身につかなかった(1)
- V. わからない (0)

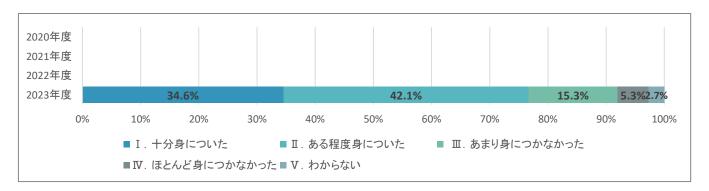
	I	II	Ш	IV	V	計	平均
2020年度	1	-	-	-	-	_	_
修了生	1	-	-	_	-	_	
2021年度	1	-	-	-	1	_	
修了生	_	-	-	-	_	_	_
2022年度	1	-	-	_	-	_	
修了生	1	-	-	-	1	_	
2023年度	194	258	163	80	16	711	2. 81
修了生	27. 3%	36. 3%	22. 9%	11. 3%	2. 3%	100.0%	2. 01



【3-2】文化、思想、価値観の多様性を受容し、地球的課題を理解する力 I. 十分身についた(4) Ⅲ. ある程度身についた(3) Ⅲ. あまり身につかなかった(2)

- Ⅳ. ほとんど身につかなかった(1)
- ∇. わからない(0)

	I	I	\blacksquare	IV	V	計	平均
2020年度	_	-	-	-	_	-	
修了生	_	_	-	-	_	-	
2021年度	-	-	_	_	_	-	
修了生	_	-	-	-	-	_	_
2022年度	-	-	_	_	_	-	
修了生	_	-	-	-	-	-	_
2023年度	246	299	109	38	19	711	3. 09
修了生	34. 6%	42. 1%	15. 3%	5. 3%	2. 7%	100. 0%	3. 09

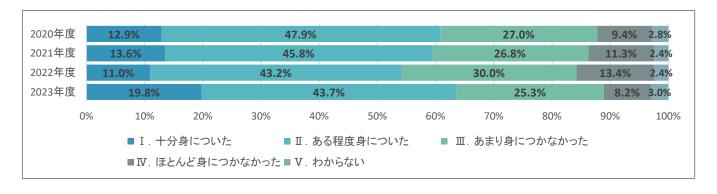


設問7

あなたは、大学院課程において、【外国語の運用・表現能力】がどの程度身についたと思いますか。

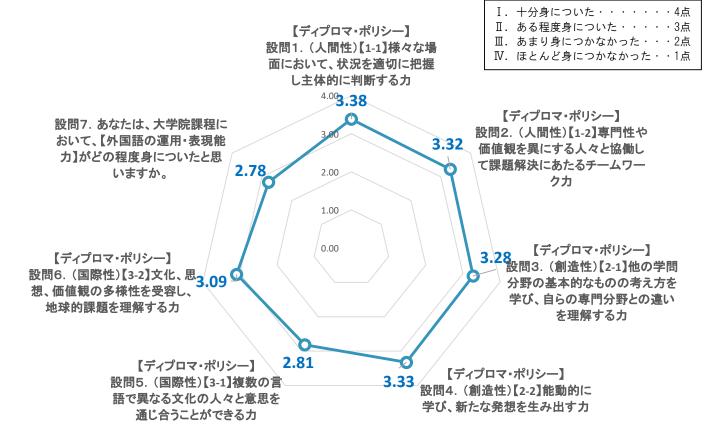
- I. 十分身についた(4)
- Ⅱ. ある程度身についた(3)
- Ⅲ. あまり身につかなかった(2)Ⅳ. ほとんど身につかなかった(1)
- ∇. わからない(0)

	I	II	Ш	IV	V	計	平均
2020年度	91	337	190	66	20	704	2. 66
修了生	12. 9%	47. 9%	27. 0%	9. 4%	2. 8%	100.0%	2. 00
2021年度	133	449	263	111	24	980	2. 63
修了生	13. 6%	45. 8%	26. 8%	11. 3%	2. 4%	100.0%	2. 03
2022年度	100	394	274	122	22	912	2. 53
修了生	11. 0%	43. 2%	30. 0%	13. 4%	2. 4%	100.0%	2. 00
2023年度	141	311	180	58	21	711	2. 78
修了生	19. 8%	43. 7%	25. 3%	8. 2%	3. 0%	100.0%	2. 70



(2)修了時における3つの「能力」に関する自己評価結果のバランス

	I	Ι	Ш	IV	平均
【ディプロマ・ポリシー】 設問1.(人間性)【1-1】様々な場面において、状況を適切に把握 し主体的に判断する力	293	389	13	6	3. 38
【ディプロマ・ポリシー】 設問2. (人間性)【1-2】専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワークカ	296	341	57	8	3. 32
【ディプロマ・ポリシー】 設問3.(創造性)【2-1】他の学問分野の基本的なものの考え方を 学び、自らの専門分野との違いを理解する力	262	375	55	7	3. 28
【ディプロマ・ポリシー】 設問4. (創造性) 【2-2】能動的に学び、新たな発想を生み出す力	275	384	39	3	3. 33
【ディプロマ・ポリシー】 設問5. (国際性)【3-1】複数の言語で異なる文化の人々と意思を 通じ合うことができる力	194	258	163	80	2. 81
【ディプロマ・ポリシー】 設問6.(国際性)【3-2】文化、思想、価値観の多様性を受容し、 地球的課題を理解する力	246	299	109	38	3. 09
設問7. あなたは、大学院課程において、【外国語の運用・表現能力】がどの程度身についたと思いますか。	141	311	180	58	2. 78



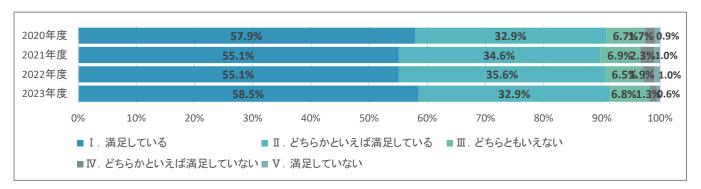
Ⅱ. 神戸大学の教育に関する「満足度」(設問8~10、設問14)

(1) 各設問の集計結果 (修了時アンケート結果の推移)

設問8

- Ⅲ. どちらともいえない(3)
- Ⅳ. どちらかといえば満足していない(2)
- **V.** 満足していない(1)

	I	П	Ш	IV	V	計	平均
2020年度	407	231	47	12	6	703	4. 45
修了生	57. 9%	32. 9%	6. 7%	1. 7%	0. 9%	100. 0%	4. 40
2021年度	540	339	68	23	10	980	4. 40
修了生	55. 1%	34. 6%	6. 9%	2. 3%	1. 0%	100.0%	4. 40
2022年度	502	324	59	17	9	911	4. 42
修了生	55. 1%	35. 6%	6. 5%	1. 9%	1. 0%	100.0%	4. 42
2023年度	416	234	48	9	4	711	4. 48
修了生	58. 5%	32. 9%	6. 8%	1. 3%	0. 6%	100.0%	4. 40

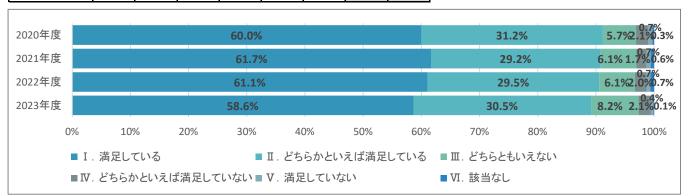


設問9

在学中に【研究活動を行って修士論文等を作成したこと】について、どの程度満足していますか。

- I. 満足している(5)
- Ⅱ. どちらかといえば満足している(4)
- Ⅲ. どちらともいえない (3) N. どちらかといえば満足していない (2)
- 満足していない(1)
- Ⅵ. 該当なし(-)

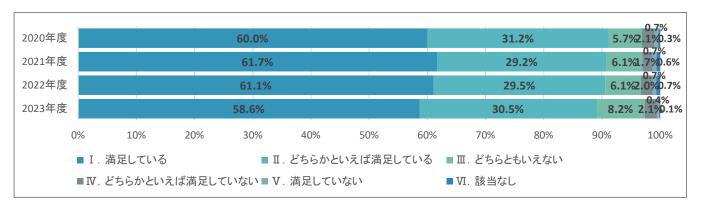
	I	Π	${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	IV	V	IV	計	平均
2020年度	423	220	40	15	5	2	705	4. 48
修了生	60. 0%	31. 2%	5. 7%	2. 1%	0. 7%	0. 3%	100.0%	4. 40
2021年度	605	286	60	17	7	6	981	4. 50
修了生	61. 7%	29. 2%	6. 1%	1. 7%	0. 7%	0. 6%	100.0%	4. 50
2022年度	557	269	56	18	6	6	912	4. 49
修了生	61. 1%	29. 5%	6. 1%	2. 0%	0. 7%	0. 7%	100.0%	4. 43
2023年度	417	217	58	15	3	1	711	4. 45
修了生	58. 6%	30. 5%	8. 2%	2. 1%	0. 4%	0. 1%	100.0%	4. 40



在学中に【ゼミ・研究室に所属し指導教員から直接指導を受けたこと】について、どの程度満足していますか。

- I. 満足している (5) Ⅱ. どちらかといえば満足している (4)
- Ⅲ. どちらともいえない(3)
- Ⅳ. どちらかといえば満足していない(2)
- **V.** 満足していない(1)
- Ⅵ. 該当なし(-)

	I	${\mathbb I}$	\blacksquare	IV	V	VI	計	平均
2020年度	518	127	32	16	11	0	704	4. 60
修了生	73. 6%	18. 0%	4. 5%	2. 3%	1. 6%	0. 0%	100.0%	4. 00
2021年度	721	192	42	13	8	5	981	4. 64
修了生	73. 5%	19. 6%	4. 3%	1. 3%	0. 8%	0. 5%	100.0%	4. 04
2022年度	614	216	49	19	8	6	912	4. 56
修了生	67. 3%	23. 7%	5. 4%	2. 1%	0. 9%	0. 7%	100.0%	4. 50
2023年度	510	155	27	15	4	0	711	4. 62
修了生	71. 7%	21. 8%	3. 8%	2. 1%	0. 6%	0. 0%	100.0%	4. 02



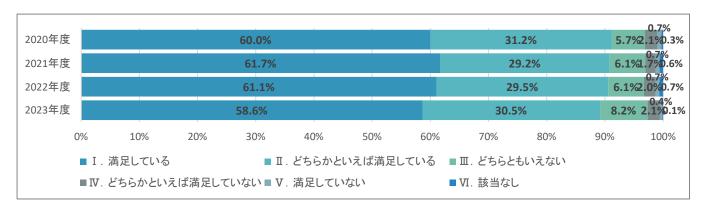
設問14

あなたは神戸大学で受けた教育に満足していますか。次の中から1つ選択し、よろしければその理由を記載してください。

- I. 満足している(5)

- II. どちらかといえば満足している(4)
 III. どちらともいえない(3)
 IV. どちらかといえば満足していない(2)
- V. 満足していない(1)

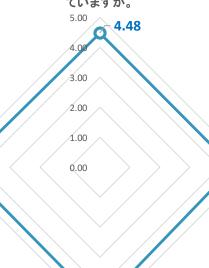
	I	${\mathbb I}$	Ш	IV	V	計	平均
2020年度	397	227	57	18	5	704	4. 41
修了生	56. 4%	32. 2%	8. 1%	2. 6%	0. 7%	100. 0%	4. 41
2021年度	534	337	88	13	8	980	4. 40
修了生	54. 5%	34. 4%	9. 0%	1. 3%	0. 8%	100. 0%	4. 40
2022年度	463	366	61	14	6	910	4. 39
修了生	50. 9%	40. 2%	6. 7%	1. 5%	0. 7%	100. 0%	4. 38
2023年度	436	235	34	4	2	711	4. 55
修了生	61. 3%	33. 1%	4. 8%	0. 6%	0. 3%	100.0%	4. 00



(2) 卒業時における4つの「満足度」に関する自己評価結果のバランス

	I	П	Ш	IV	V	平均
設問8. 在学中に【各研究科で講義・演習・実験等を受けたこと】について、どの程度満足していますか。	416	234	48	9	4	4. 48
設問9. 在学中に【研究活動を行って修士論文等を作成したこと】について、どの程度満足していますか。	417	217	58	15	3	4. 45
設問10. 在学中に【ゼミ・研究室に所属し指導教員から直接指導を受けたこと】について、どの程度満足していますか。	510	155	27	15	4	4. 62
設問14. あなたは神戸大学で受けた教育に満足していますか。次の中から1つ選択し、よろしければその理由を記載してください。	436	235	34	4	2	4. 55

設問8. 在学中に【各研究科で 講義・演習・実験等を受けたこと】について、どの程度満足し ていますか。



4.45 設問9. 在学中に【研究活動を 行って修士論文等を作成した こと】について、どの程度満足 していますか。

設問14. あなたは神戸大学で4.55 受けた教育に満足しています か。次の中から1つ選択し、よ ろしければその理由を記載し てください。

設問10. 在学中に【ゼミ・研究室に所属し指導教員から直接指導を受けたこと】について、どの程度満足していますか。

4.62

満足している・・・・・・・・・5点 どちらかといえば満足している・・・4点 どちらともいえない・・・・・・3点 どちらかといえば満足していない・・2点 満足していない・・1点

「英語力」に関する自己評価結果(設問7~9)

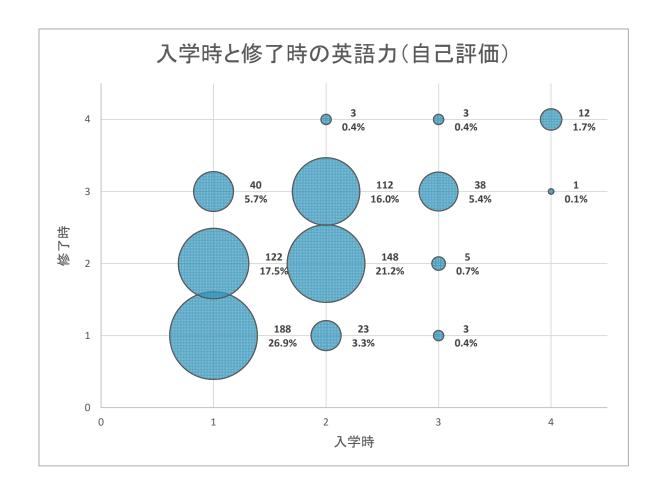
(1) 各設問の集計結果 (卒業時のみの質問)

設問11. あなたの【神戸大学大学院入学時の英語力】に一番近いと思うものを次の中から選択してください。 設問12. あなたの【現在の英語力】に一番近いと思うものを次の中から選択してください。 I. 自分に関係するごく身近な内容についてのみ、ある程度英語で対応できる。

- II. 一般的な内容について、ある程度なら英語で対応できる。 Ⅲ. 専門分野の内容についても、ある程度なら英語で対応できる。
- Ⅳ. 広範囲にわたる高度な内容についても、英語で十分な対応ができる。

		I ごく身近な内容に ついてのみ、ある程 度		ついても、ある程度	Ⅳ広範囲にわたる高 度な内容について も、十分な対応	平均值(※)
2023年度	11. 入学時	350	286	49	13	1. 61
修了生	12. 現在	214	275	191	18	2. 02

(※) I を1点、 Ⅱ を2点、 Ⅲ を3点、4を4点として算出



大学院課程修了までに取得した最も高い【英語外部試験の成績】について、「<mark>試験の種類」</mark>を選択のうえ、枠内に取得した 「スコア又は級」を記入してください。 I. TOEIC

- II. TOEFL
- Ⅲ. IELTS
- Ⅳ. 英検

	選択肢	計	スコア又は級											
Ι.	TOEIC	422	395未満	395~	445~	495~	545~	595~	645~	695~	745~	795~	845~	895~
		422	1	3	3	9	23	40	70	85	79	48	33	28
\mathbb{I} .	T0EFL		50未満	50~	55~	60~	65~	70~	75~	80~	85~	90~	95~	
		21	0	0	0	0	0	1	1	6	4	2	6	
		21	370未満	370	400	430	460	490	520	550	580	610	640	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
Ⅲ.	Ⅲ. IELTS	2	5.0以下	5. 5	6. 0	6. 5	7. 0	7.5~						•
		3	0	0	2	0	1	0						
IV.	英検	12	3級以下	準2級	2級	準1級	1級		_'					
			0	0	5	7	0							

(※参考) 修了時の英語力自己評価とTOFICスコア

設問12(修了時)での自己評価(I ~Ⅳ)		設問13でTOEIC と回答し、ス	TOEICスコア(点)				
		コアの記載があった学生数	平均值	中央値	標準偏差		
	I ごく身近な内容についてのみ、ある程度	136	694. 3	700. 0	100. 0		
修了時	Ⅱ一般的な内容について、ある程度	178	712. 7	715. 0	98. 7		
	Ⅲ専門分野の内容についても、ある程度	131	768. 3	765. 0	96. 1		
	Ⅳ広範囲にわたる高度な内容についても、 十分な対応	10	900. 0	910. 0	84. 8		

